



京都女子中学校

Kyoto Girls'
Junior High School
2025

100年を超える伝統とともに、新しい挑戦を。

京都女子中学校では

伝統を重んじながら先進的な教育にも取り組み、

優れた知性と豊かな心を兼ね備えた女性の育成を目指しています。

建学の精神

本校は明治32(1899)年、浄土真宗本願寺派(西本願寺)の寺院に生まれた甲斐和里子が「女性の地位向上のためには仏教精神に基づく女子教育が大切である」という精神で私塾「顕道女学院」を設立したのが始まりです(創始125年)。

明治43(1910)年、西本願寺鏡如(光瑞)門主夫人の大谷壽子は、甲斐和里子の志と理念を受け継ぎ、「わが国の文化の向上には、婦人の教養を高める必要がある。そのためには、女子に仏教精神に基づく高い教育を受けさせることが大切である」と決意しました。その後、西本願寺ゆかりの九條武子の尽力によって西本願寺系列の学校となり、校名も「京都高等女学校」と改めました(創立114年)。

女性の社会進出を願った本校創始者の精神は125年を経た現在も本校に脈々と息づいています。今も変わらぬ伝統と先進的な教育に取り組む精神によって、優れた知性と豊かな心を兼ね備えた女性の育成を目指しています。

3つの理念

自立

自己へのめざめ

自己中心的なわたしが、
活かされていることに
めざめる。

共生

他者へのめざめ

いのちの尊厳と
平等にめざめ、
共に協調して生きる。

感謝

社会へのめざめ

活かされて生きていることに
感謝し、
社会に貢献する。

教育目標

豊かな心と高い教養を身につけ、
さまざまな課題に意欲的に取り組み、
自ら解決できる自立した生徒を
育成する。

基本的な生活習慣を身につけ、自主
活動に積極的に参加するとともに、
自・他のいのちを尊重し、他者と
協働できる生徒を育成する。

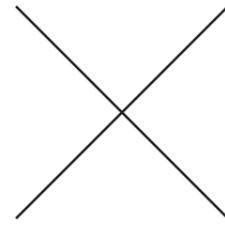
一人ひとりの進路に適した学力を
身につけるとともに、自己の進路を
切り拓き、感謝の思いで社会に貢献
できる生徒を育成する。

伝統と改革の京都女子

京都女子中学校の

これまでの伝統

Tradition



これからの改革

Reformation



2025年度 校舎新設

新築の第一校舎が完成し、2025年度より新校舎での学びが始まります。

詳しくはP05、P06へ▶



女子教育

女子だけという環境はジェンダー枠(社会的性差)にとらわれず資質や能力を発揮でき、気づかなかった一面が発見できます。また、異性の目を気にせずに過ごせることは、安心感や自己肯定感につながります。学習面では、粘り強く努力できる女子の特性を活かした学習メソッドで、着実に学力を伸ばします。

宗教教育

仏教精神、特に親鸞聖人の教えに基づいて心豊かな人間を育みます。宗教行事を通して、自己の尊い不思議な「いのち」が、大いなる力に支えられていることを学び、その学びから「生きる意味」や「生きる喜び」が生まれ、他者の「いのち」を認めて共に幸せに生きる平和な社会の実現を志向していきます。

変化する時代に対応し、 豊かな知識と教養を身につける先進的な教育

コース別 探究プログラム

基礎的な学力を高めることももちろん重要ですが、それ以上に大切なことは、知的好奇心旺盛であり続け、知る喜びを存分に味わう感性を持つことです。その楽しみを知ることが学習意欲となり高度な学力習得につながります。

ジェンダー教育

男性からの視線を気にすることなく自分らしさを発揮しやすい環境は、人格形成に大きな意義を与えます。性別で人生に枠をはめず、夢を持って未来に向かっていくためには、論理的な思考力、発言力、行動力が必要です。世界の変革を担うチャレンジ精神とグローバルな視野を備えた女性を育てていきたいと考えています。

より充実した 図書館一体型教育

読書をもっと身近に、魅力的に、刺激的に。校舎内のあらゆる空間に本棚を配置し、生徒の学校生活に密着した場所に本がある環境。共読スペースで語り合う空間のある図書館一体型教育が可能です。

心の学園

Our Spirit

本学園は大正13(1924)年、貞明皇后(大正天皇の皇后、大谷藩子裏方の妹君)がご来園になり、「あたたかに、そして香りゆかしき心の学校である」とのお言葉をいただいて以来、「心の学園」と呼ばれるようになりました。

これからの社会で生きる私たちには、伝統を重んじつつ、変容する社会の中で新しい考え方を取り入れ、飛躍できる心が必要です。京都女子中学校では、豊かな心を持ち社会で活躍できる自立した女性を育成します。

沿革 *History*

1899

顕道女学院を
設立

1917

京都幼稚園
開園

1920

京都女子高等専門学校
開学

1924

貞明皇后が
行啓

1947

京都女子中学校
開校

1948

京都女子高等学校
開校

1949

京都女子大学
開学

1950

京都女子大学短期大学部
開学

1966

京都女子大学大学院
設置

1969

中高6年一貫教育制度を
導入

2010

学園創立100周年

2020

学園創立110周年

2025

新校舎利用開始

新校舎での学びがスタート!

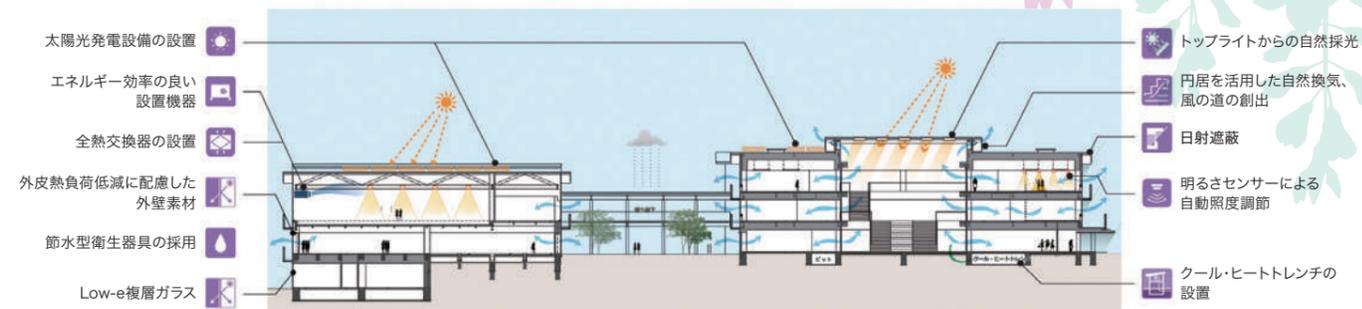
Reformation 2025

自然エネルギーを活用し、カーボンニュートラルへの貢献が体感できる

体感型・ZEBスクール

新しい校舎は、省エネルギーかつ生徒の健康に寄与する自然の光・風を積極的に取り入れる仕組みを導入し、生徒が6年間かけてその効果を体感しながら、環境配慮への意識を醸成することができる設計です。

トップライトから降り注ぐ自然光や、目に見えない空気の流れを見える化する仕掛けなど、校舎内には生徒が自然環境を感じられる場所を各所に設けており、生徒の環境意識を育み、自身が地球環境のためにできることを自発的に考え、継続的な省エネルギー運用に向けて実践的に取り組める学びの場を創出します。



西日本エリアの私立中学校・高等学校では初の『ZEB Ready』認証を取得

新しい校舎は、効率の高い設備機器の採用や太陽光発電パネルの設置、建物全体を活用した自然換気システム等を取り入れることで、1次エネルギー消費量を50%以下まで削減することができます。そのため、西日本エリアの私立中学校・高等学校では初の『ZEB Ready』認証を取得しました。

【ZEB(Net Zero Energy Building)とは】

「ZEB」とは、年間の1次エネルギーの収支をゼロにすること、つまり省エネによってエネルギーを削減し、創エネによって使う分のエネルギーを賄い、エネルギー消費量を実質ゼロにすることを旨とした建物のことです。



6年間のロードマップ

入学時は「**東雲**」「**藤華**」コースのいずれかに所属。
 中学2年生進級時に希望と審査によって3つのコースに分かれます。

「中高併設校」の特長を生かし、スムーズで効果的な学習を可能にする「6年一貫カリキュラム」を設定し、難関大学への進学に対応できる先取り学習、中高一貫に適した教材の精選や独自のカリキュラムによって、生徒一人ひとりの学力を効果的に伸ばしています。さらにクラブ活動や多彩な行事を通して、自主性や積極性、他者への共感など6年一貫教育で、豊かな人間性を育てています。



確かな学力を育てる

教育の
5
つの
特徴



東雲コース

報恩感謝の心を持った
人物を育成

だれかの幸せのために生きる、それが本コースの目指す人間像です。そのためには、他者と協働する力とともに確かな学力が必要です。その両面を備え、報恩感謝の心をもった女性を育みます。

目指す進学先

難関国立大学 文系・理系

1

6年一貫ならではの
学習プログラム

高校入試のないメリットを最大限に活かしたカリキュラムを設定しています。顕道・東雲コースでは先取り学習を取り入れ、高校2・3年生の授業では大学入試問題の演習に十分な時間を確保して取り組みます。

2

大学入試を意識した
授業展開

中学1年生から常に大学入試を意識した授業を展開しています。大学入試を突破するために何より必要なのは、小手先のスキルではなく、確かな基礎学力に裏打ちされた応用力です。

3

AI学習で
個別最適化の学びを
実現

同じ間違いでも、つまずきの箇所は一人ひとり異なります。AI学習システムで「できない原因」を突き止めて克服することで、苦手科目が得意科目に変わります。

4

個人面談による
丁寧なアドバイス

担任は定期的にクラス全員と個人面談を行います。生徒は勉強法を相談したり、時には抱えている悩みを聞いてもらったりしながら、先生のアドバイスを胸に自信を取り戻し新たな気持ちで頑張ります。

5

「知りたい」を見つける
探究学習

東雲コースでは地域と協働したテーマに取り組み、顕道コースではいのちを見つめて現代医療についての理解を深めます。藤華コースでは大学や企業と連携して持続可能な社会の実現に向けた提言を、英語のプレゼンテーションで打ち出します。

京女メソッド



学びの特色

確かな学力

本コースでは進路を実現するための認知能力を重視し、確かな学力を身につけます。3年間のコース特性を生かして、各定期考査ごとに「スタディマイチェック表」に取り組み、自主性にもとづく計画的学習習慣を身につけます。

探究プログラムと連動したキャリア形成

探究プログラムでは文系・理系・国際テーマを各学年で設定し、それぞれの専門家からキャリアについてお話を聴く機会が定期的に設けられます。また、中学3年生・高校1年生では京都大学などの大学を訪問し、連携授業の受講だけでなく、学問体系についても学びながらAI時代のキャリアを見出します。

国際教育の推進

高校1年生では探究プログラムで国際問題について学び、異文化を知ることで自文化を発見します。本コースでは自文化を語る手段としての語学教育を重視し、将来のキャリアをみすえてTOEIC受験の機会を設けます。ICT教材のTOEIC対策を利用して高得点を目指します。

POINT

「知りたい」を見つける
探究学習

丸善雄松堂と提携し、中学2年生から高校1年生までの3年間のカリキュラムで、「主体的な学び」「他者との協働」「地域へのコミット」「感謝の心」をキーワードに独自のPBL(Project Based Learning)を実施します。中学2年生では「文化財」をテーマに「クローン文化財の未来」と題して集団プレゼンテーションに、中学3年生では「宇宙科学」をテーマに「宇宙への移住(仮題)」と題して京都大学宇宙研究ユニットシンポジウムでポスターセッションに、高校1年生では大使館・領事館「国際交流」プロジェクトで「国際機関の果たすべき使命(仮題)」と題してディベートやディスカッションに、それぞれ取り組みます。このプログラムによって主体性や想像力、自己肯定感などの非認知能力をも養い、社会で求められる力を育みます。



カリキュラム

※このカリキュラムは令和6年度入学生のもので、東雲コースと顕道コースは共通のカリキュラムです。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36
1年	宗教	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術家庭	英語	LHR	探究プログラム																								
2年	宗教	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術家庭	英語	LHR	探究プログラム																								
3年	宗教	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術家庭	英語	LHR	探究プログラム																								



顕道コース 中学2年生より

知・情・意のバランスが
取れた医療人

医療人を目指すなら学力を鍛えることはもちろん重要です。でもそれ以上に大切なことは、知的好奇心旺盛であり続け、知る喜びを存分に味わえる感性を持つことです。

目指す進学先

国公立大学 医療系学部



藤華コース

社会に求められる「生きる力」を
備えた女性

自己を客観的に見つけ、理解することからはじめ、自分の個性を生かしつつ、多様な人と協働できる力を養います。そして、社会に対して柔軟に対応できる力や挑戦する力など「生きる力」を育みます。

目指す進学先

国公立大学・難関私立大学・京都女子大学

学びの特色

建学の精神を具現化する医療人の育成

京都女子中学高等学校は親鸞聖人の体された仏教精神を建学の精神としており、その根本は「あらゆるいのちの平等性」にあります。京都女子中学高等学校で学んだ生徒が医療人として世に出た時、「病」ではなくその病を抱える「人」とその「いのち」に向き合える医療人であってほしいと願い、いのちの道を顕らかにするという意味の「顕道」をコース名に冠しています。

京都女子のメソッドを活かした、きめ細かい進路指導

医学部医学科を含む国公立大学医療系学部を目指すための効果的なカリキュラムで、最難関の入試を突破する力を養います。先取り学習と難易度の高い問題に日々取り組むことで、中学の段階から大学入試に耐える力をつけていきます。変化が激しい昨今の大学入試も熟知した教員集団が全力でサポートします。また、医療の現場で活躍する卒業生との交流の機会を設け、未来の医療人としての自覚を高めていきます。これまで数多くの医療系合格者を輩出してきた京都女子中学高等学校ならではのキャリア学習といえます。

POINT
現代の「答のない問い」を考え続ける探究学習

中学2年生からいのちに関すること(災害、救急救命、放射線、現代医療など)の中からテーマを見つけ、医学部教授などによる講演や施設の見学、ディスカッションやプレゼンテーションなどを通して、課題を設定して協働し考えを深めます。「答のない問い」を考える姿勢を通して知・情・意のバランスが取れた医療人を育成します。また、高校1年時の学習プログラムとして、東日本大震災の直後から十数年来「放射線ディスカッション」という取り組みを実施しています。生徒たちは放射線について京都大学の先生方から学び、自分たちで問いを立て調査探究して提言に繋がります。福島現状や社会が抱える諸問題を他人事ではなく「自分事」として捉える姿勢を涵養していきます。



学びの特色

目標と実力に合わせて、可能性が広がる進路選択(希望+審査)

学年進級時に、目標や進路に合わせてさまざまなコース選択が可能なコースです。中学1年生では、生活リズムと学習リズムを作ります。2年生からは、大学の専門的な学びの魅力に触れ、興味・関心の幅を広げます。

徹底的に英会話力を強化し、英語でのプレゼンにも挑戦

少人数クラスでスピーキングカ・リスニング力を強化し、中学2年生からネイティブ教員による英会話の授業時間を増やすほか、英語でのプレゼンテーションにも挑戦します。

大学の学びを知るワークショップ

キャリア学習の一環として京都女子大学と連携し、中学生を対象としたワークショップを中学2年生の12月と3月、3年生の7月に実施します。学生によるオリエンテーションや実際に講義を体験し、「私が好きな学び＝私が深く学びたいこと」を発見する機会を増やします。

POINT
「食から始まる喜びと感動の環を広げよう」をテーマとした探究学習

中学2年生は「食でつながる私と社会」、中学3年生では「人にも地球にも優しい食」をテーマに、私達にできることを探します。高校1年生では「食から始まる私のマインドマップ」をテーマに、食から多様な世界へと視野を広げ、キャリア発見に繋がります。グループで協働して探究、発表を行います。



カリキュラム

※このカリキュラムは令和6年度入学生のもので、※東雲コースと顕道コースは共通のカリキュラムです。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36		
2年	宗教	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術家庭	英語	LHR	探究プログラム																										
3年	宗教	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術家庭	英語	LHR	探究プログラム																										

カリキュラム

※このカリキュラムは令和6年度入学生のもので、

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36		
1年	宗教	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術家庭	英語	LHR	探究プログラム																										
2年	宗教	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術家庭	英語	LHR	探究プログラム																										
3年	宗教	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健体育	技術家庭	英語	LHR	探究プログラム																										

進路指導

夢を現実に。充実した進路指導で、一人ひとりが輝くことができる未来へ。



本校では、中学生の間は、勉強はもちろんのこと、行事や課外活動、特別授業などで学校生活を充実させ、日々の生活を楽しむことを大切にしています。これらを通して失敗を克服した経験や養われたチャレンジ精神は、高校に入ってから必ず役に立ちます。勉強を中心に置きながらも、大学受験を6年間意識するのではなく、学校生活を楽しむことによって、大学以降の人生において必要不可欠な人間力を身につけていきます。

合格実績

卓越した授業と長年培った大学入試対策力で、難関大学への道を開きます。

国公立大学 **62**名 (53) 関関同立 **182**名 (163) 医歯薬看護獣医 **142**名 (110)

■2024年3月 京都女子高等学校 卒業生合格実績 (普通科 255名、ウイステリア科 71名 卒業)

国立大学 43 名 (39)			
京都大学	3(3)	京都教育大学	1(1)
大阪大学	7(5)	滋賀医科大学	5(4)
神戸大学	6(6)	滋賀大学	3(2)
京都工芸繊維大学	5(5)	大阪教育大学	1(1)
		信州大学	2(2)
		大分大学	1(1)
		奈良女子大学	4(4)
		小樽商科大学	1(1)
		長岡技術科学大学	1(1)
		徳島大学	1(1)
		和歌山大学	1(1)
		岡山大学	1(1)

公立大学 19 名 (14)	
京都府立大学	3(3)
京都府立医科大学	5(3)
福知山公立大学	1(1)
大阪公立大学	4(2)
滋賀県立大学	2(2)
兵庫県立大学	1(1)
奈良県立大学	1(1)
敦賀市立看護大学	1(0)
県立広島大学	1(1)

私立大学											
同志社大学	39	立命館大学	76	関西大学	35	関西学院大学	32	京都女子大学	136	うち内部推薦	123名を含む
早稲田大学	1(1)	中央大学	3(3)	酪農学園大学	2(2)	大阪医科薬科大学	15(13)	産業医科大学	1(0)	武庫川女子大学	2(2)
慶應義塾大学	1(1)	麻布大学	1(0)	近畿大学	45(42)	大阪歯科大学	13(11)	神戸薬科大学	4(3)	摂南大学	19(15)
上智大学	1(1)	順天堂大学	2(2)	龍谷大学	35(25)	関西医科大学	4(3)	東北医科薬科大学	1(0)	佛教大学	11(11)
東京理科大学	2(2)	専修大学	1(1)	同志社女子大学	30(29)	兵庫医科大学	5(2)	京都産業大学	20(16)		など
明治大学	2(2)	北里大学	1(1)	京都薬科大学	7(6)	愛知医科大学	3(0)	京都橋大学	28(28)		

医歯薬看護獣医	医学科	うち国公立大医学科	歯学科	薬学科	看護学科	獣医学科
	25 名 (7)	7 名 (4)	12 名 (11)	57 名 (50)	44 名 (39)	4 名 (3)

※()内の数字は現役生による実績です。 ※2024年5月1日現在の実績です。

5つの進路サポート

1 全国規模の模試を有効に活用

校内模試として全国規模の模試を採用しています。これらの模試の結果によって、自分の補強すべき科目や分野を理解し、自分の生活習慣や勉強法の改善点が見えるようになっていきます。

- ベネッセ学力推移調査(中学)
- Z会アドバンス模試(中学)
- 進研模試(高校) ■スタディーサポート(高校)

2 進路オリエンテーション

大学の選び方や、受験に関して必要な知識を指導しています。自分を見つめ、勉強する意味をあらためて知る良い機会となっています。

4 充実した補習

高校では、多様な大学入試に対応すべく、長期休暇中にさまざまな進学補習を行っています。

3 面談による指導

生徒と教員の面談を頻繁に行っており、保護者・教員による二者面談も夏期休暇中に行っています。勉強や学校生活の悩みなど親身になって対応しています。

5 保護者向け進路行事

保護者を対象に大学の先生を招いての講演や進学状況、大学受験についてなどを説明しています。また、毎週保護者対象進路相談日を設けています。

6年間の流れ

中学1年生	中学2年生	中学3年生	高校1年生	高校2年生	高校3年生
4月 学力推移調査	4月 学力推移調査	4月 学力推移調査	6月 科目選択オリ	5月 進路オリ	4月 進路オリ
7月 夏期補習	7月 夏期補習	7月 夏期補習	7月 進路オリ	6月 科目選択オリ	5月 進路志望調査
10月 学力推移調査	10月 学力推移調査	10月 学力推移調査	8月 特別補習	6月 進路志望調査	6月 推薦進路オリ
1月 学力推移調査	1月 学力推移調査	1月 学力推移調査	10月 進路オリ	8月 特別補習	6月 国公立大オリ
2月 Z会模試	2月 Z会模試	2月 Z会模試	10月 科目選択オリ	10月 進路オリ	8月 共通テストオリ
3月 春期補習	3月 春期補習	3月 春期補習	11月 進路志望調査	11月 科目選択オリ	8月 進路面接オリ
				11月 国公立大オリ	12月 共通テスト対策講座
				1月 進路志望調査	1月 各科目大学別対策講座

京都女子大学



仏教精神に基づく「心の教育」により、情緒豊かで高雅な、社会に貢献できる女性人材を育成。その歴史と伝統を受け継ぎながら、時代に合わせて発展すべく、2011年には女子大学として初の法学部を設置し、さらに2023年には、データサイエンス学部を開設するなど新たな挑戦を続けている。また、新たに2027年には理系の食農科学部(仮称)の開設も計画している。
※設置構想中: 計画中であり、名称等は変更になる可能性があります。

2024年度入試
京都女子大学
推薦枠
合計 208

文学部	国文学科 英語文化コミュニケーション学科 史学科	合計60
発達教育学部	教育学科	29
心理共生学部	心理共生学科	23
家政学部	食物栄養学科 生活造形学科	17 17
現代社会学部	現代社会学科	31
法学部	法学科	17
データサイエンス学部	データサイエンス学科	14

指定校推薦

指定校推薦とは、一部の私立大学から推薦枠が与えられる入試制度です。校内の選抜は、高校3年間の学業成績を中心に総合的に判定されます。私立大学への指定校推薦枠は原則普通科文理コースが優先されます。

※履修科目や課外活動について条件がついている大学もあります。
※数字は指定人数

2024年度入試 指定校推薦枠

早稲田大学	1	大阪医科薬科大学	2
慶應義塾大学	1	大阪歯科大学	4
関西大学	14	近畿大学	6
関西学院大学	18	上智大学	1
同志社大学	13	東京理科大学	1
同志社女子大学	5	明治大学	1
立命館大学	12	中央大学	2
京都薬科大学	2	北里大学	1
		その他	550以上



卒業生からのメッセージ

中高6年間を京都女子中学高等学校で過ごし、未来へ向かって羽ばたく卒業生たち。

University Students



京都大学 工学部 理工化学科
三浦 文子さん

2024年3月 京都女子高等学校 III類型卒業

中学3年のカプセル剤溶出実験をきっかけに素材開発に興味を持ち、化学分野の研究に存分に打ち込める環境がある京都大学に進学を決めました。中高6年間、行事での委員長などを通して仲間との信頼関係を築くことの重要性を学びました。また、京大ELCASや阪大SEEDSといった課外活動にも主体的に参加しました。大学では多様な学問・価値観に触れながら充実した学生生活を送りたいと考えています。卒業後は在学中に学んだ主体性とリーダーシップをもって、素材開発で社会の問題解決に貢献し、化学界を牽引出来る研究者を目指します。



神戸大学 医学部 保健学科
川島 珠実さん

2024年3月 京都女子高等学校 III類型卒業

京都女子中学高等学校の文化祭ではクラスで1つの作品を作り上げますが、学年が上がるにつれ、発表の質も高くなり、より仲間と協力することの大切さを実感しました。おかげで受験期でも分からないところを教え合うなど「一緒に勉強すること」を大切に、最後まで受験に向き合うことが出来ました。将来は理学療法士として機能回復のリハビリテーションに携わり、できるだけ多くの患者さんに不自由の少ない生活を送ってもらえるようにしたいと考えています。怪我や治療に対する患者さんの不安に寄り添い、笑顔で退院してもらうことが私の目標です。



滋賀医科大学 医学部 医学科
上中 葵衣さん

2024年3月 京都女子高等学校 III類型卒業

京都女子中学高等学校は図書館の蔵書が充実しており、自習スペースがあることが魅力でした。学校行事では逆境でも諦めないことの大切さを学びました。クラスメイトと協力し障害を乗り越えた経験は、勉強面においても難問を最後まで考え抜く原動力になったと思います。勉強では量より質を大事にしました。また質問することで疑問が解決して新たな発見が得られることは大きな喜びでした。大学ではどの学問においても興味関心をもって学び、柔軟な思考のできる人になりたいです。将来は研究活動や臨床の場において多くの人との交流を通じ、成長していきたいです。



京都薬科大学 薬学部 薬学科
藤原 日菜美さん

2024年3月 京都女子高等学校 II類型卒業

小中学生の頃は薬剤師になりたいと考えていましたが、高校で専門的な化学・生物を学習し創薬に興味をもちました。そこで在学中に研究活動を活発に行うことができ、薬剤師の免許を取ることができる京都薬科大学を選びました。6年間を通しての授業の予復習、定期考査の勉強における継続的な努力が確実に自分の進路の手助けとなりました。大学では実験を行う機会が増え、より高度な学びになりますが、後悔のないよう日々勉強して大学生活を楽しみたいと思います。将来は創薬関係の仕事に就き、新薬の開発に貢献したいと思います。



奈良女子大学 文学部
谷口 遥香さん

2024年3月 京都女子高等学校 III類型卒業

京都女子中学高等学校での6年間は素晴らしい出会いに溢れていました。先生方は私たちのことを学力だけではなく性格や可能性の面からも理解し、自分では気づかなかった力を見つける手助けをたくさんしてくださいました。勉強では基礎固めを大切に学校での学習を完璧にすることを心掛けたほか、校外でのプレゼンや講座にも参加し、多くの刺激を受けました。私は「ことば」そのものに関心があり、日本の古典を研究したいと考え、進学先を決めました。古今東西の文献に触れて言語表現の豊かさを深く理解し、将来はことばの面白さを多くの人に伝えられる職業に就きたいです。



京都府立大学 公共政策学部 公共政策学科
志馬 明香里さん

2024年3月 京都女子高等学校 II類型卒業

京都女子中学高等学校のセーラー服への憧れと、オープンスクールで雰囲気自分に合っていると感じたことで入学を決めました。中高一貫であるためクラブ活動と勉強に存分に打ち込むことが出来、そこで身につけた集中力や継続力が受験でも役立ったと感じています。京都府立大学は少人数制で先生との距離が近いことに加え、京都について学べる講義があることで興味を持ちました。法学、政治学、経済学、政策学など幅広い分野を学ぶことと合わせて様々な資格を取得し、自分の視点をもって社会の役に立てる人になりたいです。

Professional

滋賀医科大学医学部附属病院(産婦人科医師)
澤村 栄里佳さん

2015年3月 京都女子高等学校 III類型卒業

私は双子の第二子として生まれたこともあり、出産時の話をよくしてもらいました。母は当時の先生や助産師さんのこと、嬉しかったことを鮮明に覚えており、私も自分の声かけや行動で患者さんを支えたいと思い、産婦人科医をめざしました。

中高在学中は少林寺拳法部に所属していたのですが、少林寺拳法の演武は全員の息が合っていないと強く美しく見えません。チームの方向性を決め全員が全力で努力することの重要性を学び、高校2年生のときに全国で3位になりました。それは医療においても通じる場所があります。治療ではご家族や看護師、薬剤師、様々な方々と方向性を決めます。意見をまとめ調整する際、京都女子中学高等学校での経験が活きていると感じます。私はまだまだ修行中の身ですが、将来は留学や研究を重ね、多くの患者さんのために貢献できる一人前の医師になりたいと思います。



年間行事

Events

生徒全員で作るイベントの数々が「こころ」を育む。



体育祭



文化祭



文化祭



宿泊研修会(1年生)

新入生本山参拝

校外学習

かるた大会

研究旅行(3年生)

英語暗唱大会

Student's Voice



様々な行事を通して客観的な視点を養うことができました。

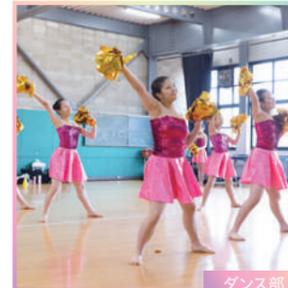
中学1年生の文化祭で、キャストをさせていただいた事が良い経験になりました。大人に力を借りることなく生徒が主体となり、コミュニケーションを取り合って1つの作品を作り上げていくのはとても楽しかったです。どの行事にしても、生徒同士の意見の食い違いや小さな口論はよくありますが、私は話し合いを上手く成立させるため、第三者視点から物事を観察し、相手の意見をよく聞き入れて考える、という力を養いました。この力は、学校全体をまとめる生徒会長として役立っています。学校生活だけでなく社会に出て必要な能力だと思うので、これからも活かしていきたいです。

東雲コース 3年生 木村 衣里さん(京都市立嵯峨小学校出身)

クラブ活動

Club Activities

仲間と同じ目標に向かって心身を磨き、絆を深めて高め合う経験を重ねて成長します。



ダンス部



オーケストラ部



バスケットボール部



剣道部



コーラス部



テニス部



箏曲部



少林寺拳法部



競技かるた部



陸上競技部



バトントワリング部



抹茶部



バドミントン部

体育系

- ◆陸上競技部 ◆バドミントン部 ◆ダンス部 ◆バスケットボール部 ◆バトントワリング部 ◆剣道部 ◆少林寺拳法部 ◆テニス部

文化系

- ◆フォークソング部 ◆抹茶部 ◆煎茶部 ◆美術部 ◆演劇部 ◆箏曲部 ◆ESS部 ◆華道部 ◆オーケストラ部 ◆競技かるた部 ◆コーラス部 ◆ホームメイキング部

Student's Voice



バドミントン部

部活での経験で色々な力が身につきました。

入学するまでバドミントンの経験はなかったのですが、先輩方が丁寧に教えてくださったおかげで、楽しく部活に打ち込むことができました。また、先輩や先生に対する挨拶や敬語など、礼儀やコミュニケーション能力を身につけることができ、キャプテンとしても、部員に対する接し方や人をまとめる大変さを学ぶことができました。

顕道コース 3年生 金山 千紘さん(高槻市立芥川小学校出身)

妥協せず、諦めずに取り組むという姿勢を学びました。

部活中は、少し緊張感もありますが、楽しみながら練習をしていく中で、メリハリをつける力が身についたと感じています。なかなか練習に気が乗らない時も、「やる時はきちんとやる」と自分を叱咤し、しっかりと練習に取り組むことができたと思います。思うように弾けなくても妥協せず、諦めずに取り組むという姿勢を学びました。



箏曲部

顕道コース 3年生 武田 理紗子さん(枚方市立樟葉西小学校出身)

※年度により異なる場合があります。

1日のスケジュール *Daily Schedule*

仲間とともに学び語らう日常に、充実の時間が流れます。



心を落ち着かせて
自らの姿をみつめ、
豊かな心を育みます

礼拝(週1回) 毎週金曜日の始業前に「朝の礼拝」が行われます。



午前の授業 生徒の興味・関心を刺激する授業によって、やる気を高め、さらなる学習意欲を引き出します。

昼からも
頑張ろう！



午後の授業 女子だけだからこそ、授業でも発言しやすく集中力も高まります。また、意見交換も活発です。

勉強、クラブ、進路…
やりたいことがいっぱい



クラブ活動 勉強と両立し、充実した6年間を送っています。

体育系も文化系も
活発に活動しています！



8:15

8:30

8:40

12:30

13:10

15:00

15:30

17:30

友だちの顔を見ると
自然と笑顔に！



登校 女坂を登って学校へ。「おはようございます」の元気なあいさつから1日が始まります。

いただきます！



昼休み 友人との楽しい昼食タイム。午後からの授業に備えます。



この後は
友達とテスト勉強へ

終業 終業の後は、クラブ活動や自習など、思い思いの時間を過ごしています。
7限目がある場合は
16:00終業

今日もみんなありがとう！
明日もよろしく



下校 充実した1日を過ごした後は、友人たちとの会話を楽しみながら、それぞれの家路へ。

制服紹介 *School Uniform*

学校の創立時より、ほとんど姿を変えていない制服にスラックスを加えました。多くの方に本校生であると認知していただき、登下校時の安心と安全につながります。



校章について

制服の襟には、建学の精神を表した一文字の藤の花の校章がついています。藤の花は、藤棚に支え生かされ、頭を垂れて咲いています。校章は、自分は頭を垂れているけれども、人からは見上げられている謙虚な姿勢を象徴的に表しています。



2025年度生徒募集概要

募集定員 約180名(内部進学者を除く)

	東雲(しのめ)コース	藤華(とうか)コース
A入試	約35名	約70名
B1入試	約15名	約30名
B2入試	約10名	約20名
計	約60名	約120名

出願資格

A入試	①2025年3月に小学校卒業見込みの女子児童であること。
B1入試	②自宅からの通学が可能であること。 ※「通学が可能」とは、通学時間が片道1時間30分以内を目安とします。
B2入試	※志願区分 ①藤華コースのみ ②東雲コース・藤華コース (東雲コースを第1志望、藤華コースを第2志望とする)

出願手続

A入試	出願期間：2024年12月25日(水)
B1入試	～2025年1月13日(月・祝)
B2入試	入学検定料：15,000円 ※2024年度実績 (WEBのみ)

入学試験日

A入試	2025年1月18日(土)
B1入試	2025年1月19日(日)
B2入試	2025年1月20日(月)

入学試験(入試科目と配点)

A入試	国語(60分・100点) 算数(60分・100点) 理科(40分・100点) 社会(40分・100点)
B1入試	国語(60分・100点) 算数(60分・100点)
B2入試	国語(60分・100点) 算数(60分・100点)

選考方法

A入試	受験科目4教科型(国語・算数・理科・社会)、または3教科型(国語・算数・理科)を出願時に選択します。出願後の変更は一切できません。 【4教科型受験の場合】 ■東雲コース ①国語・算数・理科・社会各100点の計400点満点 ②国語・算数・理科各100点の計300点満点を3分の4倍した400点満点 ※①、②のうち高い点を採用して選考します。 ■藤華コース ①国語・算数・理科・社会各100点の計400点満点 ②国語・算数・理科各100点の計300点満点を3分の4倍した400点満点 ③国語・算数・社会各100点の計300点満点を3分の4倍した400点満点 ※①、②、③のうち最も高い点を採用して選考します。 【3教科型受験の場合】 東雲コース、藤華コースともに国語・算数・理科各100点の計300点満点を3分の4倍した400点満点で選考します。
B1入試	東雲コース、藤華コースとも国語・算数各100点の計200点満点で選考します。
B2入試	東雲コース、藤華コースとも国語・算数各100点の計200点満点で選考します。

合格発表(予定)

A入試	2025年1月19日(日)
B1入試	2025年1月20日(月)
B2入試	2025年1月23日(木)

遠隔地からの受験について

入学時(2025年4月)に、保護者の勤務等の関係で住居が本校の通学圏内に変化する状況が発生する場合は、遠隔地からの受験を認めています。その場合は、副申書(本校指定用紙)が必要となります。副申書は出願期間の最終日までに[消印有効]本校入試対策室まで郵送してください。

学費等について

入学金 150,000円(初年度のみ)
授業料 552,000円 施設費 100,000円 諸会費 16,800円
学年費 約85,000円(中学1年生の場合)
その他、旅行積立費等の費用が必要です。
※2024年度実績

奨学金制度 ー本校独自の奨学金制度ー

名誉校長奨学金
経済的理由により就学困難な生徒に対し、給付されます。近年の一人当たりの年間給付額は5万円～15万円です。
保護者会奨学金
本校の保護者会が行っている奨学金制度で、経済的理由により就学困難な生徒に対し、給付されます。近年の一人当たりの年間給付額は、5万円～15万円です。
姉妹同時在籍者の学費軽減措置
中学校・高等学校に同時在籍する姉妹のうち、その二人目からを対象に、入学金、施設費の1/2相当額(施設費には所得制限あり)を給付し、保護者の学費負担を軽減します。

2024年度入試状況

入試結果				
志願区分		志願者数	受験者数	合格者数
A入試	東雲	130	128	40
	藤華			72
B1入試	東雲	339	333	127
	藤華			146
B2入試	東雲	318	204	44
	藤華			89
合計		787	665	518

受験者平均点					
志願区分	国語	算数	理科	社会	合計
A 入試(400点満点)	65.1点	57.6点	51.7点	61.3点	244.4点*
B1 入試(200点満点)	59.6点	63.7点			123.3点
B2 入試(200点満点)	59.3点	54.4点			113.7点

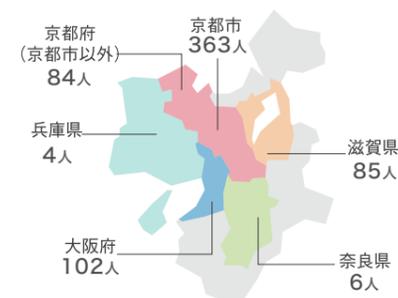
※3教科型受験、4教科型受験を実施し、最も合計点の高かったものを採用しています。

合格最低点		
志願区分	東雲	藤華
A 入試(400点満点)	263	193
B1 入試(200点満点)	131	100
B2 入試(200点満点)	138	107

生徒状況

クラス編成(2024年4月現在)				
1年	2年	3年	計18クラス	
6クラス217名	6クラス212名	6クラス215名	644名	

在校生通学エリア



教育改革 時代の大きな流れ

京女は、
激変の時代を人間としてどう生きるべきか
建学のこころを大切にし
生きる意味・生きる喜びを
味わうことのできる心の学園

京女は、
ジェンダー枠にとらわれず
伸び伸びと自分の適性・個性が発揮でき
自己肯定感・自己有用感が育まれ
夢がかなえられる女子の学園

京女は、
人類の平和と幸福を願い
パーソナリティーの完成に向けて
教育改革を進めていく先進的な学園

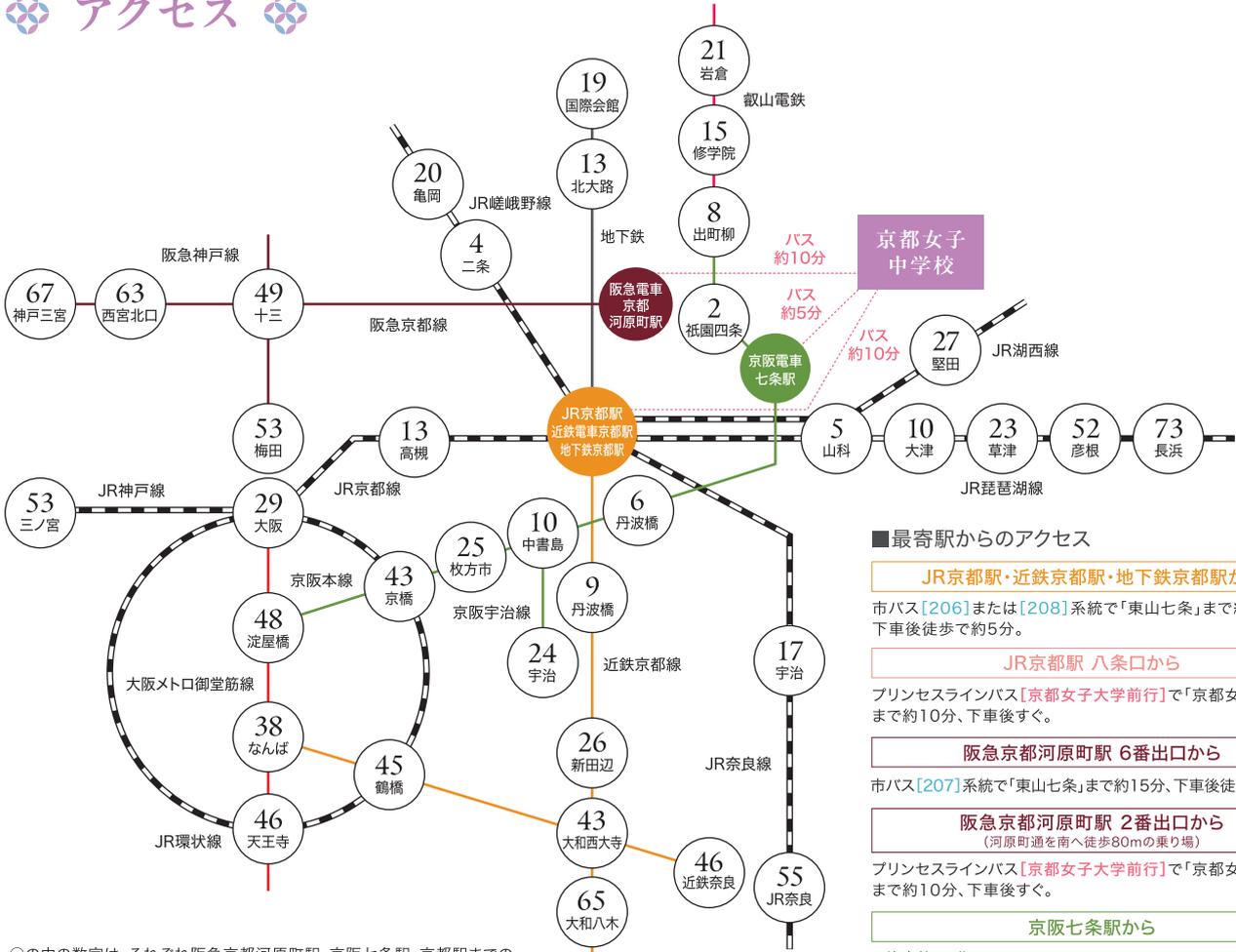
京女は、
力強くなやかに感謝とおもいやりの
こころで未来に羽ばたき
変容する社会に貢献できる
「生き抜く力」を育む学園

京女は、
勉強だけ自主活動だけでなく
勉強も自主活動も大切にし
仲間とともに成長できる楽しい学園

そんな環境が整っている学校、
それが京女です。
新しい校舎でともに学びませんか。



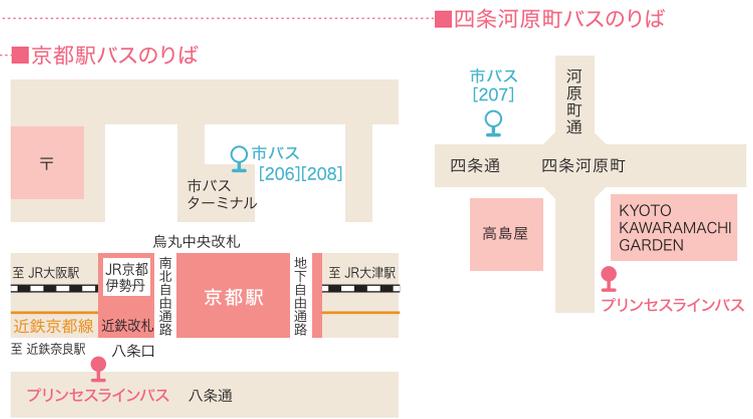
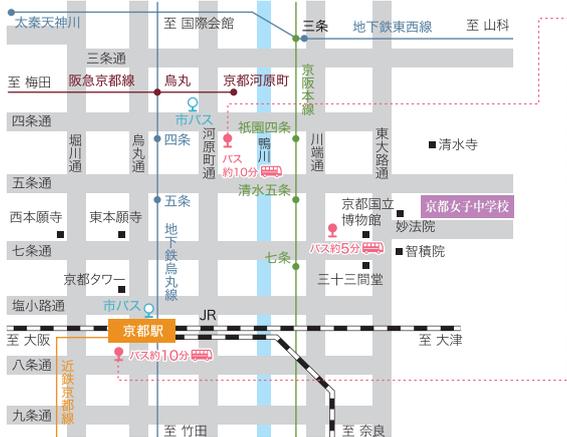
校長 林 信康



■最寄駅からのアクセス

- JR京都駅・近鉄京都駅・地下鉄京都駅から**
市バス[206]または[208]系統で「東山七条」まで約10分、下車後徒歩で約5分。
- JR京都駅 八条口から**
プリンセスラインバス[京都女子大学前行]で「京都女子中高前」まで約10分、下車後すぐ。
- 阪急京都河原町駅 6番出口から**
市バス[207]系統で「東山七条」まで約15分、下車後徒歩で約5分。
- 阪急京都河原町駅 2番出口から**
(河原町通を南へ徒歩80mの乗り場)
プリンセスラインバス[京都女子大学前行]で「京都女子中高前」まで約10分、下車後すぐ。
- 京阪七条駅から**
徒歩約15分。
プリンセスラインバス[京都女子大学前行]で「京都女子中高前」まで約5分、下車後すぐ。

○の中の数字は、それぞれ阪急京都河原町駅、阪急七条駅、京都駅までの所要時間を示します。時間はあくまで目安となっています。時間帯によって所要時間は前後します(乗換時間を含みません)。



入試説明会
 9/28[±]・11/2[±]
 14:00~16:00 14:00~16:00
 学校説明・入試ガイダンス・校内見学・個別相談

学校見学会
 7/13[±]・7/27[±]・2025.3/8[±]
 14:00~16:00 9:30~11:30 9:30~11:30
 (6年生対象) (5年生以下対象)
 学校説明・校内見学・個別相談

全て要予約・本校HPよりお申し込みください。※イベントの予定は今後変更する可能性があります。詳しくは、随時ホームページにてご確認ください。

